

図書館司書課程について

図書館司書とは、図書館等で資料の選択、収集、整理（分類、目録）、情報サービスなどを行う専門的職員です。公共図書館、大学図書館、専門図書館、学校図書館などで働いています。

生涯学習社会といわれる現代において図書館司書が果たす役割は大きく、利用者に対して質の高いサービスを提供でき、多様なニーズに対応できる人材が求められています。また図書資料だけにとどまらず国際化・情報化の時代にふさわしく情報メディアの収集・管理、情報検索などについての自在な活用能力も求められています。

1. 図書館司書資格の取得

本学において、図書館司書の資格を取得するには、以下の2つの条件を備えなければなりません。

- ① 大学を卒業していること
- ② 図書館に関する所定の科目を修得していること
（「図書館法」第5条第1項第1号）

2. 履修上の注意

「図書館法」および「図書館法施行規則」で定める図書館司書に関する科目と単位、および本学でのそれに該当する科目と単位は、3)「図書館司書に関する科目」カリキュラム表のとおりです。図書館法の改正に伴い、2012（平成24）年度から図書館司書課程のカリキュラムが変わりました。

2012年度以降入学生（2012・2013年4月入学の編転入学生を含む）と2011年度以前入学の学部在学学生で修得すべき科目および単位数が異なりますので注意してください。

3. 「図書館司書に関する科目」カリキュラム表

【2012年度以降入学生（2012・2013年4月入学の編転入学生を含む）】

【科目等履修生（大学院生の学部科目等履修も含む）】

必修科目 22 単位および選択必修科目から 2 科目 3 単位以上、計 25 単位以上の修得が必要です。

| | 法令上の科目 | | 本学開設科目 | | 開講学舎 | 配当セメ | 配当年次 | 備考 |
|----------------|-----------|--------------|--------------|-----|------|-------|-------|-----|
| | 科目名 | 単位数 | 科目名 | 単位数 | | | | |
| 甲群 (必修科目) | 生涯学習概論 | 2 | (司)生涯学習概論 | 2 | 深草 | 1 | 1年次以上 | 注1 |
| | 図書館概論 | 2 | (司)図書館情報学概論 | 2 | 深草 | 1 | 1年次以上 | |
| | 図書館情報技術論 | 2 | (司)図書館情報技術論 | 2 | 深草 | 3 | 2年次以上 | |
| | 図書館制度・経営論 | 2 | (司)図書館制度・経営論 | 2 | 深草 | 4 | 2年次以上 | |
| | 図書館サービス概論 | 2 | (司)図書館サービス概論 | 2 | 深草 | 2 | 1年次以上 | |
| | 情報サービス論 | 2 | (司)情報サービス論 | 2 | 深草 | 3 | 2年次以上 | |
| | 児童サービス論 | 2 | (司)児童サービス論 | 2 | 深草 | 3 | 2年次以上 | |
| | 情報サービス演習 | 2 | (司)情報サービス実習A | 1 | 深草 | 3 | 2年次以上 | ※ |
| | | | (司)情報サービス実習B | 1 | 深草 | 4 | 2年次以上 | 注2※ |
| | 図書館情報資源概論 | 2 | (司)図書館情報資源概論 | 2 | 深草 | 2 | 1年次以上 | |
| | 情報資源組織論 | 2 | (司)情報資源組織論 | 2 | 深草 | 3 | 2年次以上 | |
| 情報資源組織演習 | 2 | (司)情報資源組織実習A | 1 | 深草 | 4 | 2年次以上 | 注2※ | |
| | | (司)情報資源組織実習B | 1 | 深草 | 4 | 2年次以上 | 注2※ | |
| 乙群 (選択必修科目) | 図書・図書館史 | 1 | (司)図書・図書館史 | 2 | 深草 | 2 | 1年次以上 | |
| | 図書館情報資源特論 | 1 | (司)図書館情報資源特論 | 2 | 深草 | 3 | 2年次以上 | |
| | 図書館実習 | 1 | (司)図書館実習 | 1 | 深草 | 5 | 3年次以上 | 注3※ |
| | 図書館基礎特論 | 1 | (司)図書館基礎特論 | 2 | 深草 | 2 | 1年次以上 | |
| | 図書館サービス特論 | 1 | (司)図書館サービス特論 | 2 | 深草 | 3 | 2年次以上 | |
| | 図書館施設論 | 1 | (司)図書館施設論 | 2 | 深草 | 3 | 2年次以上 | |
| | 図書館総合演習 | 1 | (司)図書館総合演習 | 2 | 深草 | 5 | 3年次以上 | |

※の科目は、Web 予備・事前登録が必要です。（「図書館実習」は、Web 予備・事前登録に加え、申込用紙の提出が必要です。Web 予備・事前登録の受付期間および「図書館実習」申込用紙の提出期間は教養教育科目（共同開講科目）と同じです。「図書館実習」申込用紙はポータルサイトからダウンロードできます。）

注1…文学部専攻科目として開講されている「生涯学習概論」（4 単位）を取得しても司書課程の「(司)生涯学習概論」の単位には認定されません。「生涯学習概論」（4 単位）を既に修得（または修得予定）して

いる場合でも、司書課程の資格取得を希望する者は、「(司)生涯学習概論」(2単位)を必ず履修してください。

注2…先修制について

以下の科目には、先修科目が設定されていますので注意してください。

| 授業科目 | 履修の要件となる授業科目および単位数 |
|--------------|--------------------|
| (司)情報サービス実習B | (司)情報サービス論 (2単位) |
| (司)情報資源組織実習A | (司)情報資源組織論 (2単位) |
| (司)情報資源組織実習B | (司)情報資源組織論 (2単位) |

注3…「(司) (図書館実習)」の履修について

この科目の履修については、別途4)の項を参照してください。

★配当セメスターは変更になる場合があります。当該年度の時間割表で確認してください。

4. 「(司)図書館実習」の履修について

ア. 履修登録資格

- ① 前年次までに前項3)の甲群(必修科目)をすべて修得済みの者。
- ② 履修登録に際しての選考に合格した者(科目の性格上、多人数の受講が不可能であるため事前選考します)。

イ. 実習内容

実際に図書館の現場で業務の実習をすることで、業務の実際についての理解を深めます。準備段階では、図書館を実際に訪問してパブリックサービスを利用者として網羅的に理解し、スムーズに実習できるようにします。また、その過程で利用者として図書館に関わることと、スタッフとして図書館に関わることの違いを認識します。

実習後には、詳細な報告書を作成し、図書館業務の理解を深めます。

ウ. 実習費等

実習受け入れ先によっては、実習費や保険加入費が必要な場合があります。